

原文

中世から分裂^{ぶんれつ}していたイタリアでは、近代化の進んだ北部を中心とするサルデーニャ王国の首相カヴールが、1848年以前から自由主義による統一^{とういつ}運動を進め、民衆と結ぶ急進派の運動とも合流^{きゅうしんぱ (1848~49) ごうりゅう}した。クリミア戦争後の国際環境^{かんきょう}の変化によって、フランスやオーストリアとの交渉も進み、1861年、イタリア王国が成立した。

イタリア王国の成立とオーストリアとの関係について誤解するおそれのある表現である。

修正文

中世から分裂^{ぶんれつ}していたイタリアでは、近代化の進んだ北部を中心とするサルデーニャ王国の首相カヴールが、すでに1848年以前から自由主義による統一^{とういつ}運動を進め、民衆と結ぶ急進派の運動とも合流^{きゅうしんぱ (1848~49) ごうりゅう}した。クリミア戦争後に国際環境^{かんきょう}は変化し、オーストリアとの戦争やフランスとの交渉をへて、1861年にはイタリア王国が成立した。